## 9月定例会日程（予定）

**9月**

**2日（木）本会議**
- ・開会
- ・会期の決定
- ・諸報告
- ・市長の提案理由の説明
- ・全議案の上程
- ・議案説明等

**7日（火）本会議**
- ・議案に対する質疑
- ・委員会付託等

**8日（水）・10日（金）委員会**
- ・総務文教常任委員会
- ・環境産業常任委員会

**9日（木）・13日（月）委員会**
- ・市民福祉常任委員会
- ・都市建設常任委員会

**14日（火）、15日（水）、16日（木）、17日（金）**
- ・市政に関する一般質問

**24日（金）本会議**
- ・各委員長報告
- ・質疑～討論～採決
- ・閉会

※本会議、一般質問は傍聴できます。
※委員会の傍聴をご希望の場合は事前に議会事務局までお問い合わせください。
※開会は原則午前10時です。
※議事の進行上、休憩が入る場合があります。
※日程は変更になる場合があります。詳しいことは、議会事務局にお問い合わせください。

熊谷市議会事務局
TEL：048-524-1573（直通）
FAX：048-525-8886
E-mail：gikaijimukyoku@city.kumagaya.lg.jp

# 国に意見書を提出しました。

（一部を抜粋して紹介します。）

## 核廃絶に向けた取組を求める意見書

熊谷市議会は、日本政府に対し、唯一の戦争被爆国として、核廃絶に向け核兵器国と非核兵器国との「真の橋渡し」の役割を我が国が担うため、下記の事項について早急に取り組むことを強く求めるものです。

記

1　新型コロナウイルス感染症拡大により延期となっているNPT運用検討会議に関し、同会議が開催される際には、成果文書のコンセンサス採択に向け、「核軍縮の実質的な進展のための賢人会議」やNPDI（軍縮・不拡散イニシアティブ）での成果の反映などにより、共通基盤の形成に貢献すること。

2　唯一の戦争被爆国として、新戦略兵器削減条約（新START）の対象分野拡大や中国をはじめとする他の核兵器国を含めた枠組みの拡大に向けて積極的貢献を行っていくこと。

3　唯一の戦争被爆国として、「核兵器のない世界」の実現に向けて核兵器禁止条約をめぐって深まった「溝」の橋渡しをはじめ、我が国の具体的な貢献の在り方を検討していくこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年6月22日　　熊谷市議会

＜意見書提出先＞
内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣

※上記意見書の全文は、市議会ホームページにてご覧いただけます。

詳しい内容は、右のQRコードから
熊谷市議会ホームページをご覧ください

## 今号の表紙　「玉作水門（大里地区）」

大里地区の歴史は水との闘いでした。明治から昭和にかけて、度重なる被害に見舞われてきました。平成13年に作られたこの水門は、竣工以来地域を被害から守っています。

これから台風シーズンとなります。風水害への備えをお願いします。

## 編集後記

ここに、市議会だより第64号をお届けいたします。

本号では、本会議の審議の概要や17名の議員による一般質問、各常任委員会の主な質疑など、6月定例会での議会活動について掲載いたしました。

6月定例会では、引き続き新型コロナウイルス感染対策を施した上で、令和3年度の一般会計補正予算を含む47件の議案等を審議いたしました。

また、議長、副議長および各常任委員会委員等も新たに選出され、新体制の下で議会運営を行っています。

現在、コロナ禍のため市内でもさまざまな行事等が縮小または中止となっています。一方で新型コロナウイルスワクチン接種も順調に進むなど、明るい兆しも見えてきました。

熱中症にも留意していただきながら、引き続き手指消毒やマスクの着用等、感染対策を行っていただきますようお願いいたします。

## 編集と発行　熊谷市議会

## 議会報編集委員会

◎大久保照夫　○小島　正泰
福田　勝美　桜井くるみ
林　幸子　鈴木　理裕
田中　正　新島　一英
（◎委員長　○副委員長）

「くまがや市議会だより第64号」は、72,000部作成し、印刷・製本にかかる市の負担は、一部当たり11円です。